

# シャットダウン操作に失敗

---

対象バージョン: SSC3.2 以降

Q.

シャットダウン操作が失敗しました。対処方法を教えてください。

A.

エラーの原因の確認方法、および対処方法について、以下の章構成で説明します。

[「1.エラーの原因の確認方法（1 ページ）」](#)

[「2.ジョブが異常終了した場合の対処方法（3 ページ）」](#)

[「3.ジョブの状態が "Warning" の場合の対処方法（9 ページ）」](#)

[「4.詳細説明が記載された資料について（9 ページ）」](#)

## 1.エラーの原因の確認方法

1. Web コンソールの [監視] ビューを表示します。
2. 「ダッシュボード」画面、または「ジョブ履歴」画面で、"マシンをシャットダウン"のジョブの実行結果を確認してください。異常終了したジョブは、ピンク色で表示されます。

指定日時から、指定した日数分、ジョブを100件まで検索します。

開始日時

2011/07/11



20: ▾

10: ▾

38 ▾

から

1 ▾

日前まで

更新

[オプション](#)

[← 前の期間](#) | [次の期間 →](#)

	番号	開始日時	終了日時	状態	イベント	ソース	概要
	00235	2011/07/11 20:10:32	2011/07/11 20:10:36	Failed	UC00774	admin	ジョブの実行 (マシンをシャットダウン)
	00235-00	2011/07/11 20:10:32	2011/07/11 20:10:35	Abnormal Termination	UC00774		マシンの停止する (w2k3-01) (指定された操作が異常終了しました。 [DeploymentManager] ソケットでエラーが発生しました。[Out-of-Band Management] マシンのOOBのログインに失敗しました。アカウント情報が間違っています。接続先のログインシステムによっては大文字/小文字が区別されることがあるため注意してください。 (マシン=w2k3-01; エラーコード=10206613)))
	00234	2011/07/11 20:09:16	2011/07/11 20:09:37	Failed	UC00772	admin	ジョブの実行 (マシンをシャットダウン)
	00233	2011/07/11 19:45:03	2011/07/11 19:49:19	Warning	UC00769	admin	ジョブの実行 (マシンを起動)
	00232	2011/07/11 19:37:15	2011/07/11 19:37:19	Failed	UC00768	admin	ジョブの実行 (マシンを起動)
	00231	2011/07/11 19:35:07	2011/07/11 19:35:39	Warning	UC00766	admin	ジョブの実行 (マシンアカウント更新)
	00230	2011/07/11 19:33:58	2011/07/11 19:35:06	Completed	UC00765	admin	ジョブの実行 (マシンをシャットダウン)

[← 前の期間](#) | [次の期間 →](#)

- ジョブが異常終了した場合、対象ジョブの+アイコンをクリックすると、詳細情報にエラーの原因が表示されます。「2.ジョブが異常終了した場合の対処方法 (3 ページ)」を参照して、対処方法を確認してください。
- ジョブの状態が "Warning" の場合、詳細情報には警告の情報は出力されません。

以下の手順で、運用ログを確認してください。

- 対象ジョブのイベント列のリンク "UCXXXXX"、または "REXXXXX" をクリックします。当該ジョブの運用ログのみが表示されます。
- [レベル] 列が "警告" の行に、警告の情報が表示されます。「3.ジョブの状態が "Warning" の場合の対処方法 (9 ページ)」を参照して、対処方法を確認してください。

イベント	
番号	UC55037
受付日時	2010/04/22 13:31:56
発生日時	2010/04/22 13:31:56
状態	Warning
通報元	UniversalConnector
ソース	admin
イベント区分	その他
イベント	
ジョブID	06942
メッセージ	ジョブの実行 (マシンをシャットダウン)

ジョブ					
フィルタ <input type="text" value="条件..."/>					
<input type="checkbox"/>	番号 ▾	開始日時	終了日時	状態	概要
<input type="checkbox"/>	06942-00	2010/04/22 13:31:56	2010/04/22 13:32:58	Success	マシンを停止する (w2k3r2g1-02)

運用ログ				
表示件数	<input type="text" value="20"/>	レベル	<input type="text" value="通常"/>	
日時 ▾	レベル	ジョブID	メッセージ	
2010/04/22 13:32:58	通常	06942-00	アクション (マシンを停止する (w2k3r2g1-02)) が (admin) で正常終了しました。	
2010/04/22 13:32:58	警告	06942	ジョブが終了しました。処理の一部に警告が発生しています。(admin)	
2010/04/22 13:31:58	警告	06942-00	アクションの状況: (25%): マシン(w2k3r2g1-02)が管理サーバ for DPM(192.168.40.1)配下に存在しないため、シャットダウン処理をスキップしました。	
2010/04/22 13:31:56	通常	06942-00	アクション (マシンを停止する) を (admin) で実行します。	
2010/04/22 13:31:56	通常	06942	ジョブを開始します。(admin): 1	
2010/04/22 13:31:56	通常		ジョブの実行 (マシンをシャットダウン)	

## 2. ジョブが異常終了した場合の対処方法

詳細情報に表示される内容別に考えられるエラー原因、対処方法を説明します。

DPM サーバとの通信時にエラーが発生しました。

DPM サーバが成功以外の終了コードを返却しました。

- DeploymentManager の管理サーバ上の Internet Information Services (IIS)のサービスの停止や、SystemProvisioing と DeploymentManager 間のネットワークの問題が原因で、SystemProvisioing から IIS に接続できない場合、上記エラーになります。IIS のサービスの起動状態や設定、SystemProvisioing と DeploymentManager 間の通信経路に、問題がないか確認してください。

ソケットでエラーが発生しました。

- 管理サーバ上の DeploymentManager のサービスが停止している場合、上記メッセージのエラーが発生します。DeploymentManager のサービスの起動状態を確認し、問題がある場合は起動しなおしてください。

サーバ(XXXXXX)の状態取得に失敗しました。

- 管理対象マシンの UUID について、DeploymentManager と SigmaSystemCenter に登録されている情報が異なるとエラーになります。登録情報が一致するように登録しなおしてください。

#### DPM クライアントとの通信に失敗しました。

- 管理対象マシン上の DPM クライアントのサービスが起動していなかったり、インストールされていなかったり、ネットワーク経路上に問題があり接続できない場合、エラーになります。サービスの起動状態やネットワーク経路上に、問題がないか確認してください。TCP56010 ポート(または変更後のポート)が開放されているか確認してください。

#### 管理対象マシンがロックされている等の原因で、シャットダウンできませんでした。

- 管理対象マシン上の DPM クライアントが正常に動作し、シャットダウン処理の起動に成功した場合でも、以下のケースではシャットダウンできずにエラーになります。
  - サーバ、ワークステーションロックがかかった状態(パスワード付きスクリーンセーバによるロックを含む)
- 上記について、シャットダウン、再起動の強制力を高めたオプションを設定すれば、対処可能な場合もあります。"操作がタイムアウトしました。"の対処方法の説明を参照してください。

#### 操作がタイムアウトしました。

- 管理対象マシン上の DPM クライアントが正常に動作し、シャットダウン処理の起動に成功した場合でも、以下のケースではシャットダウンできずにタイムアウトエラーになります。
  - リモートデスクトップ、ターミナルサービス、その他リモート接続ソフトから接続された状態
  - 編集集中のデータやシャットダウン要求に応答しないアプリケーションが存在する状態
- 上記について、シャットダウン、再起動の強制力を高めたオプションを設定すれば、対処可能な場合もあります。管理対象マシン上で以下のレジストリを作成すれば、強制シャットダウン、再起動することが可能になります。

キー名:HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥DepAgent

値の名称:ForceShutdown

タイプ:DWORD

値のデータ:1

1:シャットダウン、再起動を強制的に実行します。

0:シャットダウン、再起動を強制的に実行しません。

※レジストリ作成/変更後に、OS やサービスの再起動は不要です。

- DeploymentManager 経由のシャットダウンが失敗した場合、BMC 経由での ACPI シャットダウンが動作しますが、管理対象マシンが下記の状態の時は有効に動作せず、タイム

アウトエラーになります。管理対象マシンの設定や状態の問題を解消後に、再度シャットダウン操作を実行してください。

- [管理ツール] – [ローカルセキュリティポリシー] の「ローカルポリシー」の「セキュリティオプション」下にある [システムをシャットダウンするのにログオンを必要としない] が無効のとき
  - [コントロールパネル] – [電源オプション] の「電源ボタンを押したときの動作」が「シャットダウン」以外の時
  - パスワード付きスクリーン セーバが動作中のとき
  - リモートデスクトップでログインしているとき
  - マシンがロックされているとき
  - 作業が保存されていないアプリケーションを実行中のとき
- ACPI シャットダウン実行後に行われる BMC 経由での管理対象マシンの電源状態のチェック実行時、管理サーバから管理対象マシンの BMC に接続できない問題が発生し、電源状態を確認できない状況が続くと、タイムアウトエラーになります。管理サーバと管理対象マシンの BMC 間の通信経路に、問題がないか確認してください。
  - vSAN 環境の場合は vSAN クラスタでのオブジェクトの同期処理の時間が長くなり、本メッセージのエラーが発生する場合があります。本原因の場合は、同期処理の完了後に再度操作を行ってください。

シャットダウンは DPM クライアントよりキャンセルされました。

- 管理対象マシン上の DPM クライアントのシャットダウン処理中に表示されるカウントダウンダイアログでキャンセルを実行した場合、シャットダウン処理はエラーで終了します。

VirtualCenter への接続に失敗しました。

- vCenter Server のサービスが停止していた場合、vCenter Server で管理されている 仮想マシンの制御をすることはできません。vCenter Server のサービスを起動してください。
- SigmaSystemCenter に登録している vCenter Server のアカウント名/パスワードが違う場合、仮想マシンの制御をすることはできません。[管理]ビューから、[サブシステム]で vCenter Server の設定を確認してください。

VM サーバ XXXXX に接続できません。

- Hyper-V と KVM の仮想マシンサーバに接続できない場合、その仮想マシンサーバ上の仮想マシンの制御をすることはできません。管理サーバと仮想マシンサーバ間のネットワーク経路上に、問題がないか確認してください。
- 仮想マシンサーバの電源がオフ状態の時も接続できないため、本エラーとなります。仮想マシンサーバの電源がオフ状態のため、その仮想マシンサーバ上の仮想マシンもオフ状態となっているため、仮想マシンに対して再操作を行う必要はありません。

- KVM では、仮想マシンサーバ上の libvirtd デーモンが停止している場合、接続できず本エラーとなります。libvirtd デーモンを起動してください。

仮想マシンサーバに接続できません。(接続先 URL 情報)

- XenServer Pool Master が停止していた場合、XenServer Pool Master で管理されている仮想マシンの制御をすることはできません。XenServer Pool Master を起動してください。
- XenServer Pool Master に接続できない場合、その XenServer Pool Master 配下の仮想マシンの制御をすることはできません。管理サーバと XenServer Pool Master 間のネットワーク経路上に、問題がないか確認してください。

マシンの OOB のログインに失敗しました。アカウント情報が間違っています。接続先のログインシステムによっては大文字／小文字が区別されることがあるため注意してください。

- BMC に設定されたユーザ、パスワードの設定と、SigmaSystemCenter に登録された BMC に接続するためのユーザ、パスワードの設定が異なる場合、エラーになります。ユーザ、パスワードの設定が正しいか確認してください。

マシンの OOB 接続に失敗しました。OOB アカウント情報の接続先の内容、または、ネットワーク経路上に問題がないか確認してください。

- BMC へ接続に失敗した場合にエラーになります。表示内容の通り、SigmaSystemCenter の BMC の接続先の設定内容や、SigmaSystemCenter 管理サーバと管理対象マシン BMC 間のネットワーク経路上に、問題がないか確認してください。

指定のマシンと異なるマシンにつながりました。OOB アカウント情報の接続先の内容を確認してください。

- SigmaSystemCenter に登録された BMC の接続先の IP 設定が、設定対象のマシンと異なるマシンの IP の場合、エラーになります。接続先の設定内容が、設定対象のマシンになっているか確認してください。
- その他、下記ケースのように、他マシンと BMC の IP 設定が重複した場合、本エラーになる可能性があります。BMC の接続先の IP 設定を、他と重複しないように設定してください。
  1. BMC の IP アドレス変更(他で使用していた IP を別の BMC に割り当てた場合)
  2. 故障ブレード交換(新ブレードの BMC に旧ブレードの IP 割り当てた場合)

OOB Management による XXX に失敗しました。設定されているアカウントでは権限が不足しています。(XXX = 操作名)

- BMC に設定されたアカウントの権限が不足している場合、エラーになります。BMC に設定されたアカウントの設定が、正しいか確認してください。アカウント設定については、BMC の Web コンソールから設定が可能です。

OOB Management による XXX に失敗しました。マシンの BMC が一時的にビジー状態だった可能性があります。(XXX = 操作名)

OOB Management による XXX に失敗しました。一時的にセッションの上限を超えた可能性があります。(XXX = 操作名)

- 同一の操作対象マシンの BMC に対し複数の操作が集中的に実行され、BMC が高負荷状態になった場合にエラーが発生します。BMC への制御が行われる操作は、シャットダウン操作以外に、SEL 情報取得やセンサー情報再取得などの他の OOB 管理の操作も該当します。エラーになった場合は、時間をおいて BMC の高負荷状態が解消した後に、再度操作を行ってください。
- 同一の BMC に対し多数の操作を一斉同時に行うなどの極端な負荷をかけない限りは、通常は本エラーは発生しません。エラーが多発する場合は、極端な負荷がかかるような利用方法に問題があると考えられるので、利用方法を見直してください。

依存元のマシン(XXX)が起動中のため、対象マシンを停止できません。

- 対象マシンが他のマシンに依存されている場合、依存元のマシンは停止状態である必要があります。以下のいずれかにより、対象マシンのシャットダウン時に依存元のマシンが停止状態となるようにしてください。依存関係および連動操作の詳細については、「[4.詳細説明が記載された資料について \(9 ページ\)](#)」に記載の資料を参照してください。
  - 先に依存元のマシンをシャットダウンする
  - 対象マシンと依存元のマシンを同時に指定する
  - 停止時の連動操作を有効にする

[VMware vCenter Server] VirtualCenter または ESX との通信に予期しないエラーが発生しました。理由：この仮想マシンで VMware Tools が動作していないため、操作を完了できません。

- シャットダウン実行時、仮想マシン上で動作する VMware Tools が応答できない状態になっている時に発生します。
  - 原因の一つとして、仮想マシンが高負荷状態になっていることが考えられます。仮想マシンの高負荷状態が解消してから、シャットダウンが実行できるか、原因の切り分けを行ってください。仮想マシンの高負荷状態の解消後に問題無くシャットダウンできるようであれば、高負荷原因の解消方法の検討や仮想マシンへのリソース追加を検討してください。
  - 上記で解決できない場合は、VMware のサポート窓口にお問い合わせください。

管理サーバ(XXX)をシャットダウンすることはできません。

- SigmaSystemCenter の管理サーバや vCenter Server のサーバをシャットダウンしようとしたときに、本エラーになります。SigmaSystemCenter 3.4 以降から、SigmaSystemCenter が使用できなくなるような操作は、誤操作防止のためガードしています。

- 管理サーバのシャットダウンは、管理サーバに対して直接シャットダウンを行うか、SigmaSystemCenter 以外のツールからシャットダウンを行ってください。

vSAN クラスタに参加していない vSAN ノード'XXXXXX'が存在します。

- vSAN 環境上で vSAN ネットワークの通信ができない仮想マシンサーバ(VMware ESXi)が存在します。ネットワークを確認して対処を行ってください。

指定された操作が異常終了しました。([Hyper-V Cluster] VM のシャットダウンに失敗しました。)

- 操作対象の Hyper-V 環境の仮想マシンについて、以下のすべての条件を満たしている場合、シャットダウン操作の処理を行うことができません。シャットダウン操作は処理を続行できない状態のまま、電源オフの待ち合わせ時間を経過した後に、最終的に異常終了します。この時、エラーの詳細情報に上記の文字列が表示されます。操作対象の仮想マシンについて、使用中のアプリケーションの未保存状態を解消した後に、再度シャットダウン操作を実行してください。
  - SigmaSystemCenter の Web コンソールの「仮想マシンのコンソール表示」機能、または Hyper-V ホスト上で Hyper-V マネージャーの「仮想マシン接続」機能で、仮想マシンに接続して仮想マシンのコンソールを表示している(リモートデスクトップ接続ではありません)。
  - 上記コンソールにて、仮想マシンのゲスト OS にログインが行われている。
  - 仮想マシン上で使用中のアプリケーションにおいて、未保存のデータがある。

要求の試行回数が上限(10)を超えましたが、要求は成功しませんでした。

- コンテナクラスタ内のノード(管理対象マシン)に対してシャットダウンを実行した時に、発生するエラーです。

次の通り、コンテナクラスタがノードのシャットダウンを実行できない状況に既になっている、またはシャットダウン操作により最終的に処理を継続できない状態になる場合に、発生します。

- Master ノードをすべてシャットダウンしている状況で、シャットダウン操作を行う場合

Master ノードである仮想マシンをすべてシャットダウンしてしまうと、SigmaSystemCenter から Pod 情報収集や Pod の退去が行えない状態となり、Master ノードが復旧するまでの間、電源操作ができなくなります。

Master ノード復旧後に、操作を行ってください。

- シャットダウン操作により、Worker ノードをすべてシャットダウンする場合

Pod (コンテナ) の最小の有効状態や最大の無効状態を指定する PodDisruptionBudget を定義している場合、複数の Worker ノードをシャットダウンすることで、PodDisruptionBudget の定義を満たすことができない状態となり、Pod の退去がタイムアウトする可能性があります。



シャットダウン操作の対象を見直した上で、操作を行ってください。

- コンテナクラスタを構成するマシンをすべてシャットダウンする場合について

前述の理由で、エラーが発生します。また、コンテナクラスタでは、多くのプロセスが複雑に連携して動作しているため、不用意にすべてのマシンのシャットダウンを実施すると、再起動後のアプリケーションの動作に影響が出る可能性がありますので注意してください。

コンテナクラスタを構成するすべてのマシンに対してシャットダウン操作を行う場合は、コンテナクラスタ内のアプリケーションの動作に影響が出ないように、シャットダウン方法を十分検討して行ってください。

また、影響が発生した場合の対応のため、定期的にバックアップを実施することを推奨します。

具体的なシャットダウン手順については、以下の Red Hat 社資料に、関連情報が記載されていますので、参照の上、検討してください。

<https://servicesblog.redhat.com/2019/05/29/how-to-stop-and-start-a-production-openshift-cluster/>

### 3. ジョブの状態が "Warning" の場合の対処方法

マシン(XXXXXX)が DeploymentManager(yy.yy.yy.yy)配下に存在しないため、シャットダウン処理をスキップしました。

- 下記の状態の場合、シャットダウン処理は実行されずに "Warning" で終了します。ジョブの結果は "Warning" ですが、このメッセージで終了した場合は、シャットダウン処理は実行されず成功していないので注意してください。管理対象マシンの登録内容の問題を解消した後に、再度シャットダウン操作を実行してください。
  - 管理対象マシンが DeployMentManager に登録されていない場合
  - 管理対象マシンの UUID とプライマリ NIC(NIC 番号 1 番の NIC)の MAC アドレスについて、DeployMentManager と SigmaSystemCenter(SystemProvisioning)に登録されている情報が共に異なる場合

### 4. 詳細説明が記載された資料について

電源制御の動作に関する詳細な説明については、以下のマニュアルを参照してください。

- SigmaSystemCenter 3.2
  - 「リファレンスガイド概要編」の「1.7. 電源制御について」
- SigmaSystemCenter 3.3～SigmaSystemCenter 3.5 u1
  - 「リファレンスガイド概要編」の「1.8. 電源制御について」

- SigmaSystemCenter 3.6 以降
  - 「リファレンスガイド」の「1.8. 電源制御について」

依存関係および連動操作の詳細については、以下のマニュアルを参照してください。

- SigmaSystemCenter 3.2
  - 「リファレンスガイド概要編」の「1.8. 依存関係による起動/停止順序の制御について」
- SigmaSystemCenter 3.3～SigmaSystemCenter 3.4
  - 「リファレンスガイド概要編」の「1.9. 依存関係による起動/停止順序の制御について」
- SigmaSystemCenter 3.5
  - 「リファレンスガイド概要編」の「1.8.3 電源制御のシーケンス」、「1.8.4 依存関係による起動 / 停止順序の制御について」
- SigmaSystemCenter 3.6 以降
  - 「リファレンスガイド」の「1.8.3 電源制御のシーケンス」、「1.8.4 依存関係による起動 / 停止順序の制御について」

本書の利用条件や免責事項などについては、次のページを参照してください。 <http://jpn.nec.com/site/termsfuse.html>

© NEC Corporation 2013 - 2022

SSC0312-doc-0020      2022 年 06 月

